



六・七月号  
皇紀二六七三年(二〇六号)  
(平成25年) 毎月1日発行

# 新風

〒103-0014  
東京都中央区日本橋蛸殻町 1-6-4  
第三カネタツビル 103  
TEL 03-5642-0008 / FAX 03-5642-0009  
●京都事務所  
〒604-0912  
京都市中京区二条通河原町東入  
京都書店会館 2 階  
TEL 075-256-1545 FAX 075-241-2193  
<http://www.shimpu.jp.org/>  
[otayori@shimpu.jp.org](mailto:otayori@shimpu.jp.org)  
発行人=鈴木信行/編集人=八幡建雄

年間購読料 3,000 円



神奈川本部代表/昭和 22 年 1 月 12 日生まれ  
会社員/佐賀県出身

〈神奈川県選挙区〉

みぞぐちとしもり  
**溝口敏盛**

現行占領憲法を破棄。核武装実現。TPP 反対。竹島を奪還し中国の侵略を阻止する自主国防体制の確立を！



党本部代表/昭和 40 年 8 月 5 日生まれ  
会社役員/東京都出身

〈東京都選挙区〉

すずきのぶゆき  
**鈴木信行**

皇位継承は男系護持。自虐史観を排除し教育勅語復活。文化伝統に基づいた家族と地域社会の再建を！



千葉県本部幹事/昭和 30 年 2 月 24 日生まれ  
会社経営/千葉県出身

〈千葉県選挙区〉

わたなべ  
**渡辺ゆういち**

震災復興が第一。世界一安全な原発でエネルギー確保。移民受入れを阻止し日本人の雇用と治安を守る！

## 怒れ日本！戦え日本！

## 強い国家、日本の誇り、安心な社会

維新政党・新風  
**主要政策**

- 自主憲法の制定
- 自衛隊を正規の国軍に
- 日韓国交断絶
- 北朝鮮拉致被害者の武力奪還
- 靖国神社国家祭祀
- 資源確保外交推進
- スパイ防止法制定
- 朝鮮総連、民団の解散
- 北朝鮮の資金源パチンコを公営化
- 外国人参政権反対
- 台湾、チベット、東トルキスタン、南モンゴル独立支持
- 人より政党を選ぶ選挙制度実施
- 衆議院の完全比例代表制化
- 首相公選制反対
- 官僚の天下り撲滅
- 道州制反対
- 地方議員は実費給付制に
- 独立国として経済主権回復
- 円の基軸通貨圏推進
- 外資による重要企業買収阻止
- 航空・防衛産業など重要産業の自主権回復
- 東京一極集中型から地方多極型社会への転換
- 低所得者向け低家賃住宅建設推進
- 夫婦別姓反対
- 人権擁護法案反対
- 民族の活力を保持するための少子化対策
- 不法滞在外国人追放
- 在日特別永住者制度廃止
- 帰化・永住権付与条件厳格化
- 国民に負担を強いる裁判員制度反対
- 自然環境との共生
- 伝統的祝祭日の復活
- 自給自足農業体制確立
- 商業捕鯨再開
- 国旗国歌教育義務化
- 義務教育は国定教科書で
- 正しい国語教育の強化
- 学校の週六日制復活
- 正統なる歴史教育の実施



# 新風に期待する！

## 今夏参議院選挙にあたり、各界より激励相次ぐ！

### 滝沢幸助 (元衆議院議員)



この選挙こそ国家民族の命運を賭するもの。新風の議員一人を得るは、即、救国の出発点を見出す事、日本の理想と利剣を世界に示せ。

今こそ敗戦の悪夢から醒めて歴史を正視し日本の正義に自信を持て！私利私欲の国民生活は二の次三の次にして、教育勅語に帰り、国語を正し、国防を強化し、堂々と世界に道を拓け！候補者は救国の決死隊だ！

(原文は正漢字)

### 加瀬英明 (著述業)



御皇室の護持、御英霊の顕彰、偽憲法の改正、正しい歴史観の回復、国防予算の大幅な増額、日本農業の精神的な復興、海上保安庁の内閣直轄の片昇格（現在は国交省内局）、神仏混淆による国家・自治体行事（敗戦後は無神論で挙行）、健康な生活保護受給者に公共奉仕作業を課するに賛成する政党、候補者を応援します。

### 桑木崇秀 (医学博士・全ビルマ会相談役)



この所憲法改正が叫ばれ出したのは正に遅きに失すると言わなければならないが、大団円の憲法なるものはマッカーサー占領時代に国際法に違反して日本に強制的に押し付けた言わば占領基本法とも言わなければならない。今回の参院選には是非とも議席を得て国体にもつた憲法を作る主導権を発揮してほしい。

### 小林路義 (鈴鹿国際大学名誉教授)



維新を騙る地方政党や全国版の日本維新の会の短期的な維新ブームは既に去った。理由は簡単である。何の統一理念のないこともさることながら、離合集散する議員の場当りの集りに過ぎないからである。議員政党の離合集散によって戦後体制の克服は不可能である。国家と国民の正気を取り戻すためには、国体を明確に自覚する本物の維新の組織政党が必要であって、組織政党として努力を重ねてきた本物の維新政党・新風に大いに期待する。

### 小田村四郎 (元拓殖大学総長)



安倍自民党政権が掲げる「日本を戻す」とは、神代以来の八咫鏡に育まれて来た歴史と伝統の国「真正日本」を復活させることでなければならぬ。即ち、これを破壊し尽くした日本国憲法をはじめとする占領遺制とそれを踏襲して来た戦後体制を打倒することである。結党以来これを主張し続けて来た「新風」にとつて絶好の活躍の機会と言へるのではない。



党徽章を付けよう！  
一個 千円

## 私たちが応援します

大平光洋

加瀬英明

河本学嗣郎

桑木崇秀

黄文雄

小林路義

清水馨八郎

滝沢幸助

戸塚宏

戸塚陸男

兵頭二十八

ガルピットロマン

国際武道大学理事

著述業

日本国体学会理事長

医学博士・全ビルマ会相談役

作家

鈴鹿国際大学名誉教授

千葉大学名誉教授

元衆議院議員

戸塚ヨットスクール校長

大義研究会会長

軍事評論家

京都産業大学名誉教授

## 韓国ソウル地裁、鈴木代表に激怒

### 茶番裁判に「竹島の碑」送付で「法廷侮辱！」

六月五日、韓国のソウル地裁で鈴木信行代表を相手取った民事訴訟が行われた。

この裁判は去年の九月、石川県金沢市にある朝鮮人爆弾テロリスト尹奉吉の記念碑に「竹島の碑」が建立された様子を鈴木代表がブログで紹介し、尹奉吉を「殺人テロリスト」と書いたことが、韓国の「死者名誉毀損罪」に該当するとして尹奉吉の遺族らが七千万ウォンの損害賠償を求めて提訴したものである。

この日、韓国ソウル地裁から鈴木代表に対して「出頭要請」が出されていたが、参院選の対応に追われる鈴木代表は各地を飛び回っており多忙を極めるため、代わりに「竹島の碑」をソウル地裁へ送付し、当の裁判開廷中に配達された。ソウル地裁は「答弁書」が入っているかもしれないにもかかわらず、中身を開封せずに受け取り拒絶で返した。



→杭送付を報じる韓国の各テレビ

これに対して韓国の主要テレビ、新聞は「またしても鈴木信行！」「杭テロの日本人、裁判所に出席せずに法廷まで侮辱！」と大騒動となった。

## 南関東ブロックニュース

四月二十一日執行の神奈川県鎌倉市議会選挙に角田晶生候補（党员・推薦）が出馬し善戦しました。次回に必勝を期す所存です。



角田晶生党员



金子吉晴党员

## 被爆者を冒瀆する韓国を制裁せよ！

韓国の主要紙中央日報は、今月二十日「日本への原爆投下は神の懲罰」などと、わが国を敵視して他ならない論説を掲載した。

わが国は米国による原爆投下によって非戦闘員が大虐殺された唯一の国であり、被爆者を冒瀆することは断じて看過できない。

平成二十五年五月二十四日  
維新政党・新風

## 新風党声明

維新政党・新風は、わが国を悪しき罵り恬として恥ぢぬ反日・毎日論を容認する韓国社会を厳しく糾弾し、韓国への経済支援の全面停止を政府に求めるものである。



『さらば韓国』絶賛発売中！  
維新政党・新風ブックレット

A 5 版の五十ページで一冊五百円。  
注文は党本部まで。

## 五月の代表行動日誌

- 二日 国民運動打合せ・東京定例会
- 三日 憲法集会参加
- 四日 自宅でバーベキュー
- 七日 武道教育新聞取材
- 八日 韓国JTBC取材
- 十日 動画収録
- 十一日 産経新聞取材
- 十二日 領土死守国民決起大会参加
- 十三日 新橋駅前街宣・TBS打合せ
- 十四日 横浜地検が輿石東議員告発受理
- 十四日 拓大下條研究室勉強会
- 十五日 取材
- 十六日 取材
- 十七日 展転社裁判傍聴・博友会に参加
- 十八日 拓大講演会に参加
- 十九日 有楽町駅前街宣・東京定例会
- 二十四日 都議会選挙打合せ
- 二十五日 本部幹事会・選対会議
- 二十六日 靖国神社清掃奉仕
- 二七日 新橋街宣
- 二八日 総務省事前説明会
- 二九日 靖国神社清掃奉仕打合せ
- 三一日 週刊ポスト取材
- 三一日 日本国体学会講演会参加

## 編集後記

いよいよ参議院選挙が近づいて参りました。我が党にとつては三年に一度の決戦となります。我が党の組織的地歩を固め大飛躍するための戦いとしませう。支那や韓国はますます我が国を侮り、あらゆる次元で敵対と侵蝕を強めております。もはや無意味な友好や話し合いと「遺憾の意」を示すしか能の無い政治家には何も期待する余地はありません。●日本民族の立場と怒りを体現し、国益の為に戦う政治勢力の結集が急がれます。(タ)